

就農・就業のためのポイント

意欲と情熱

なによりも「絶対に農業で夢を実現するぞ」という強い意志と熱い情熱、そして経営者としての能力がなければ、農業を経営として成り立たせることは困難です。今の仕事を辞める前に農作業に関する自分の素質や力を試してみることも必要です。町民農園など自分にできる範囲で体験してみてください。作物との“相性”に気づいたり、「何を作りたいか」を考えるうえで役に立つはずですよ。

家族の同意

農業をするのはあなたの夢かもしれませんが、あなたの家族も一緒についていかねばなりません。そこで、都会生活から農村生活への変化、収入源の変化、学校環境の変化など、これまでの生活と異なることを想定し、なるべく早い段階で家族ともよく話し合っておくことが必要です。農業は、精神面や労働面においても一人でするより家族と協力しての方が好ましいと思われれます。

地域社会とコミュニケーション

農村に住んで農業を始めるということは、農村社会の一員となることで地域住民とのコミュニケーションがとても大事です。農村に移り住んで農業をすることは、人間関係も含めてまったく新しい環境の下で、自分で新たに事業を起こすことです。特に農業はその地域の自然特性を活用する産業ですから、これまで地域で生活してきた人にいろいろ相談できればとても心強いでしょう。

就農・就業のみちすじ

・独立自営就農の場合

就農の意欲 知識・技術の習得 資金の確保 基盤（機械・農地・住宅など）の確保 就農

・農業法人へ就業の場合

農業法人での就業の意欲 専用サイトなどから求人情報を収集 就業先の選定 就業先との面談 就業

就農に向けて準備するもの

農業を始めるときは、農地や機械はもちろんのこと、経営が軌道に乗るまでの生活資金も必要です。

就農前に必要となる資金を明らかにしておき、自己資金等を用意しましょう。

・主な作物の経営に必要な施設・機械の例

作物	施設・機械
米、麦、大豆	田植機、コンバイン、トラクター、乗用管理機、播種機、ブロードキャスターなど
いちご	パイプハウス、暖房機、トラクター、予冷库、光合成促進装置など
トマト	パイプハウス、暖房機、トラクターなど
ブロッコリー	トラクター、半自動移植機など
キク	鉄骨ハウス、電照施設、トラクター、暖房機、選花機、自動防除機ほか

刈払機、動力噴霧器、軽トラックなどはどの作物でも必要です。